



よろこびを敷きつめる

東リ株式会社

証券コード 7971

TOLI Report



株主・投資家のみなさまへ

第153期 中間報告書

2016年4月1日～2016年9月30日



株主・投資家のみなさまへ



平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、このたび第153期中間期(2016年4月1日～
2016年9月30日)が終了いたしましたので、当社グ
ループの事業の概況および決算の状況などをご報告
申し上げます。

代表取締役社長

永嶋元博

CONTENTS

株主・投資家のみなさまへ	1	業績推移	7
当期の業績について	2	セグメント別の営業状況	8
TOPICS	3	連結財務諸表	9
○グッドデザイン賞を受賞	3	会社情報	10
○東りのオンリーワン技術	4		
○当社製品採用事例のご紹介	5		

■ 当期の業績について

当中間期におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が続いているものの、円高進行による企業収益の悪化やインバウンド効果の一服感など、一部に弱さも見られました。また、株価の停滞や世界経済の減速懸念によって景況感が後退するなど、先行きは依然として不透明な状況が続いております。インテリア業界では、ホテル・オフィス関連を中心としたリニューアル需要は底堅いものの、建築着工量は弱含みの状況が続くなど、楽観できない市場環境で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは独自性のある製品開発や提案営業を通じ、新たな需要の創出に注力してまいりました。その結果、当中間期における売上高は**42,663百万円(前年同期比0.4%増)**と

なりました。利益面では、原材料コストや製造原価の低減、高付加価値製品の拡販に努めた結果、営業利益は**1,179百万円(前年同期比19.9%増)**、経常利益は**1,212百万円(前年同期比11.4%増)**、親会社株主に帰属する四半期純利益は**778百万円(前年同期比25.2%増)**となりました。

当期の中間配当につきましては、期初予定のとおり1株当たり2円とさせていただきます。また、期末配当につきましても、期初予定のとおり1株当たり7円とし、あわせて年間配当9円を予定しております。

株主・投資家のみなさまにおかれましては、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

中期経営計画「SHINKA-100」

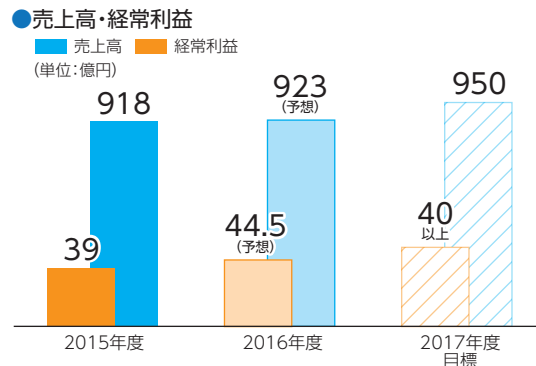
[フェーズⅠ：2015～2017年度、フェーズⅡ：2018～2020年度]

2019年の『創業百年』に向けて事業基盤の強化と成長戦略を推し進めるとともに「百年」の後のさらなる発展性を追求してまいります。

■ 2017年度(フェーズⅠ)目標

売上高	950億円	経常利益	40億円
ROA	5%以上	ROE	8%以上

フェーズⅡの最終年度目標につきましては、事業展開の状況や経営環境を踏まえ、フェーズⅠ期間中に設定いたします。



TOPICS
1

2016年度

グッドデザイン賞を本年度新製品2件で受賞!

今春発売の織物系内装仕上げ材「ファブテックシリーズ」、ならびに今夏発売のタイルカーペット「GXシリーズ」と置敷きビニル床タイル「ルースレイタイル」の組合せ提案の2件が、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する2016年度グッドデザイン賞を受賞しました。

「ファブテックシリーズ」には、伝統の平織の技術を応用した新たな高意匠の床材、腰壁材として、優れた強度や清掃性に加え、上質なインテリア空間の提供を可能とする完成度の高さに、また「GXシリーズ」と「ルースレイタイル」には、高いメンテナンス性と素材特性による新しい空間デザインの可能性に高いご評価をいただきました。

空間の創造性を広げる東りのデザインには、メーカーならではの高い技術力の数々が活かされています。

受賞商品：7品種

- ファブテックシリーズ(ファブテックタイル/ファブテック腰壁)
- ルースレイタイルシリーズ
(ルースレイタイル LLフリー-40NW-EX/50NW-EX)
- GXシリーズ(メイオリカ/スティーリア/エトリコ)



ファブテックシリーズ(床材、腰壁材)



GXシリーズとルースレイタイルの組合せ

TOPICS
2

“暮らしをもっと美しく”東リのオンリーワン技術

特許出願中

靴底の摩擦汚れが付きにくくなりました

NW-EX

ルースレイタイル



「NW-EX」とは、ワックスメンテナンス不要のNW性能に加え、更に靴底の摩擦汚れを付きにくくさせた床材メンテナンス品質の総称で、今夏発売の高意匠置敷きビニル床タイル「ルースレイタイル」の新シリーズより付与されました。

明るい色でも長期間にわたり美観を維持できますので、清潔で個性的なオフィス空間づくりが可能となりました。



豊富なデザインが特長の「ルースレイタイル LLフリー50NW-EX」

ナノ粒子が土砂の汚れをシャットアウト

ナノクリン®

GXシリーズ



「ナノクリン®」とは、従来のフッ素系樹脂加工に特殊ナノ加工をプラスした、東リ独自の特殊防汚加工です。

ナノ粒子のはたらきにより、従来加工より土砂汚れが付着しにくく、美観を維持することが可能となりました。タイルカーペットのGXシリーズ新製品の3タイプが対象で、「ルースレイタイル」新シリーズとの同一メンテナンス・工法となり、空間提案の幅が更に広がりました。



上質な空間が広がるGXシリーズ「エトリコ」

TOPICS
3

国内外の施設に当社製品をご採用いただきました。

アラブ首長国連邦コミュニティーセンター



Global

2016年6月に、ドバイ中心部アル・ハディバ地区に建設されたコミュニティーセンター内に、東リタイルカーペットをご採用いただきました。

同センターは、社会開発政策の施行を目的とする政府系機関の施設で、豊富なカラーバリエーションやストライプ柄が原色系のモダンな家具と調和することから、東リタイルカーペット「GA-100Wシルキーライン」をお選びいただきました。

“よろこびを敷きつめる”想いを演出した空間づくりは、海を越えて様々な国で広がり続けています。

建 物 名 : Dubai Community Development Authority
所 在 地 : Al Hudaiba Dubai
ご採用品 : GA-100W
竣 工 : 2016年6月



家具と床材の調和が空間の一体感を演出

京都鉄道博物館



2016年4月に、伝統文化と近代化に向けた改革を続ける京都の地に「京都鉄道博物館」が開業し、その建物に数多くの東リ商品をご採用いただきました。

同施設は、豊かな感性と知性あふれる社会の一端を担える博物館を目指したもので、レールのイメージを表現した東リタイルカーペット「EXC-1000特注柄」をはじめ、デザイン性の高いGXシリーズや高いメンテナンス性能を誇る塩ビ床シート「消臭NSTワレNW」、壁装材「パワー1000」などが空間を彩りました。

お客様からは、鉄道の持つダイナミックな空間にご好評をいただいております。



建 物 名 : 京都鉄道博物館
 所 在 地 : 京都市下京区
 観喜寺町
 ご採用品 : EXC-1000特注柄、
 GXモルタルクレイ、
 GA-100W、
 ロイヤルストーン、
 消臭NSTワレNW、
 パワー1000他
 竣 工 : 2016年4月

レールをイメージしたデザインで躍動感を表現

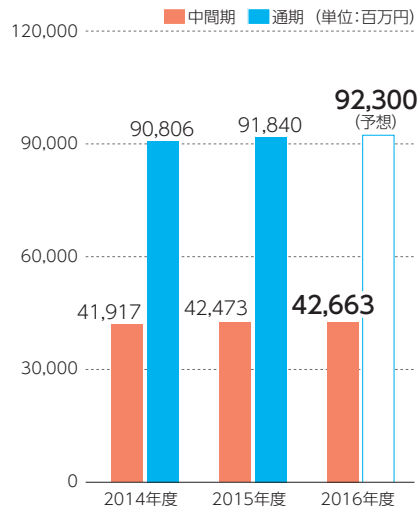
業績推移

(単位:百万円)

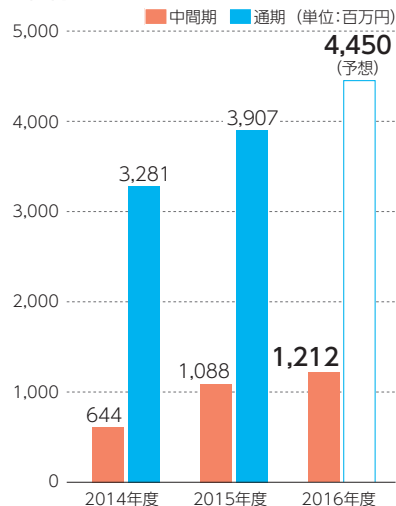
連結	第151期 (2014年度)		第152期 (2015年度)		第153期 (2016年度)
	第2四半期 連結累計期間	通 期	第2四半期 連結累計期間	通 期	第2四半期 連結累計期間
売上高	41,917	90,806	42,473	91,840	42,663
経常利益	644	3,281	1,088	3,907	1,212
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	352	1,978	621	2,420	778
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	5.71	32.07	10.07	39.23	12.62
総資産	66,123	72,049	68,260	72,923	69,248
純資産	26,319	28,681	28,928	30,323	30,656

(注) 1株当たり四半期(当期)純利益は、自己株式を控除した期中平均発行済株式総数により算出しております。

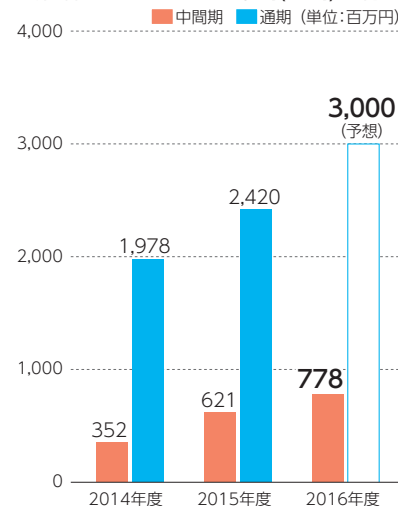
売上高



経常利益



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

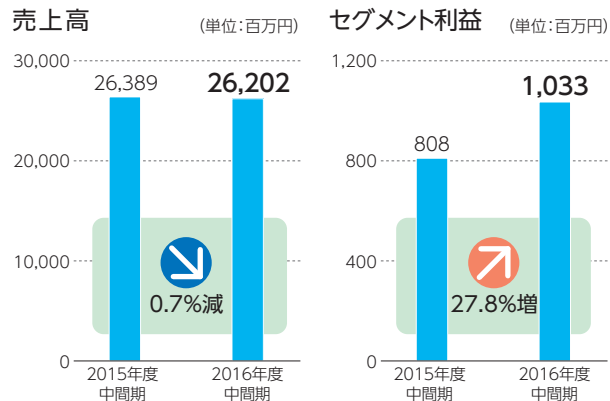


セグメント別の営業状況

プロダクト事業

プロダクト事業とは、主に当社及び関係会社が塩ビ床材やカーペットなどのインテリア製品を製造・販売する事業です。

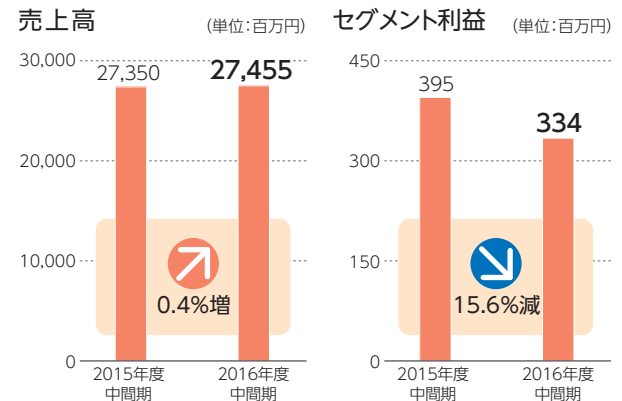
塩ビ床材では「マチュアNW」や「ノンワックスリウムNW」など、「NWシリーズ」が前期に引き続き好調に推移しましたが、医療・福祉施設向け需要は弱い動きとなりました。カーペットでは「ファブリックフロア」が堅調に推移し、壁装材では昨年10月発売の「パワー1000」が好調で売上を伸ばしました。カーテンは6月より「プラスポヌール 2016-2019」を発売して拡販に努めましたが、住宅市場での需要回復が鈍く、売上は前年同期を下回りました。これらの結果、プロダクト事業の売上高は**26,202百万円(前年同期比0.7%減)**、セグメント利益は**1,033百万円(前年同期比27.8%増)**となりました。



インテリア卸及び工事事業

インテリア卸及び工事事業とは、主に関係会社がインテリア関連商材の仕入販売及び内装工事を行う事業です。

インテリア卸事業では、前期から回復基調となったブラインド等を中心としたインテリア金物の売上が増加しました。一方、工事事業では前年同期に比べ大型物件の受注が少なかったことにより、売上は減少しました。これらの結果、インテリア卸及び工事事業の売上高は**27,455百万円(前年同期比0.4%増)**となりました。利益面では、販管費が増加したことなどから、セグメント利益は**334百万円(前年同期比15.6%減)**となりました。



連結財務諸表

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	第152期 (2016年 3月31日現在)	第153期 第2四半期 (2016年 9月30日現在)	増減
資産の部			
流動資産	46,797	43,138	△ 3,658
固定資産	26,126	26,110	△ 15
有形固定資産	18,120	18,043	△ 76
無形固定資産	384	447	63
投資その他の資産	7,621	7,619	△ 1
資産合計	72,923	69,248	△ 3,674
負債の部			
流動負債	30,601	26,922	△ 3,678
固定負債	11,999	11,669	△ 329
負債合計	42,600	38,592	△ 4,008
純資産の部			
株主資本	29,182	29,405	222
その他の包括利益累計額	979	1,082	102
非支配株主持分	160	168	8
純資産合計	30,323	30,656	333
負債純資産合計	72,923	69,248	△ 3,674

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	第152期 第2四半期 (2015年4月1日~ 2015年9月30日)	第153期 第2四半期 (2016年4月1日~ 2016年9月30日)	増減
売上高	42,473	42,663	190
売上原価	30,756	30,425	△ 331
売上総利益	11,717	12,238	521
販売費及び一般管理費	10,733	11,059	325
営業利益	983	1,179	195
営業外収益	258	246	△ 11
営業外費用	153	213	60
経常利益	1,088	1,212	123
特別損失	150	9	△ 140
税金等調整前四半期純利益	938	1,202	264
法人税等合計	353	414	61
四半期純利益	584	788	203
非支配株主に帰属する 四半期純利益又は純損失(△)	△ 36	9	46
親会社株主に帰属する 四半期純利益	621	778	156

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	第152期 第2四半期 (2015年4月1日~2015年9月30日)	第153期 第2四半期 (2016年4月1日~2016年9月30日)	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,161	2,800	639
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,267	△ 1,131	136
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 635	△ 1,070	△ 435
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 1	△ 49	△ 47
現金及び現金同等物の増減額	256	549	293
現金及び現金同等物の期首残高	8,276	8,955	679
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,532	9,505	972

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社情報

会社概要

(2016年9月30日現在)

創 立 1919年(大正8年)12月1日
資 本 金 6,855百万円
従 業 員 数 833名
主な事業内容 塩ビタイル、塩ビシート、カーペット、
カーテン、壁装材、接着剤等の製造販売

本社および事業所

(2016年9月30日現在)

本 社 兵庫県伊丹市東有岡五丁目125番地
東 京 本 部 東京都港区東新橋二丁目10番4号
工 場 伊丹、厚木
ショールーム 札幌、東京、名古屋、大阪、岡山、高松
営 業 所 札幌、仙台、盛岡、郡山、新潟、長野、東京、大宮、
千葉、水戸、八王子、横浜、名古屋、静岡、金沢、
大阪、京都、神戸、岡山、広島、高松、松山、福岡、
北九州、鹿児島、沖縄

役員

(2016年9月30日現在)

〈取締役・監査役〉	代表取締役社長	永 嶋 元 博	
	常 務 取 締 役	鈴 木 潤 *	
	取 締 役	安 嶋 二 郎 *	
	取 締 役	徳 島 裕 恭 *	
	取 締 役	天 野 宏 文 *	
	取 締 役	横 田 絵 理	
	取 締 役	今 崎 恭 生	
	常 勤 監 査 役	吉 森 忠 重	
	常 勤 監 査 役	笹 倉 保	
	監 査 役	堀 村 不 器 雄	
	監 査 役	森 川 拓	

(注) 1.*印を付した取締役は、執行役員を兼務しております。
2.横田絵理および今崎恭生の両氏は、社外取締役であります。
3.堀村不器雄および森川拓の両氏は、社外監査役であります。

〈執行役員〉	上 席 執 行 役 員	富 田 芳 朗
	執 行 役 員	江 辺 晴 信
	執 行 役 員	中 野 洋 二
	執 行 役 員	荒 木 陽 三

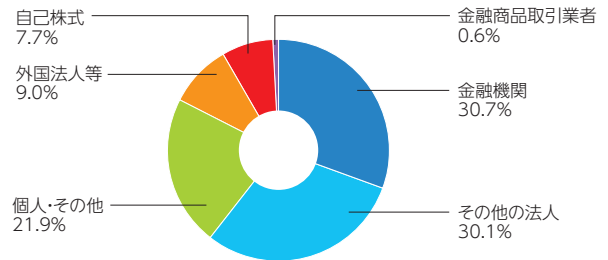
株式数および株主数

(2016年9月30日現在)

発行可能株式総数…………… 141,603,000株
発行済株式の総数…………… 66,829,249株
株主数…………… 4,512名

所有者別株式分布状況

(2016年9月30日現在)



大株主

(2016年9月30日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本生命保険相互会社	3,641	5.9
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,516	5.6
株式会社トクヤマ	2,780	4.5
双日株式会社	2,532	4.1
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,777	2.8
三信株式会社	1,730	2.8
東親会持株会	1,578	2.5
帝人株式会社	1,489	2.4
三菱UFJ信託銀行株式会社	1,485	2.4
株式会社池田泉州銀行	1,220	1.9

(注) 持株比率は、自己株式(5,137千株)を控除して計算しております。

株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
株主名簿管理人 事務取扱場所 (お問い合わせ先)	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 0120-094-777 (通話料無料)

■公告の方法

電子公告の方法により、東リホームページ (<http://www.toli.co.jp>) に掲載します。但し、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載します。

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取扱いいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

【お知らせ】

株式関係の手続きのご請求は、次の三菱UFJ信託銀行株式会社のフリーダイヤルおよびインターネットでも24時間承っております。

- 電話(通話料無料) 0120-244-479(本店証券代行部)
0120-684-479(大阪証券代行部)
- ホームページアドレス <http://www.tr.mufg.jp/>

単元株式数変更のご案内

2016年11月1日より、単元株式数を **1,000株** ➡ **100株** に変更しました。

これにより、当社の株式は証券市場において100株単位での売買が可能となりました。



東リ株式会社

<http://www.toli.co.jp>

当社は、インターネット上にホームページを開設し、会社情報、商品紹介、レポートやニュースをご案内いたしております。

本誌に関する
注意事項

本誌に記載されている当社グループの計画・戦略・見通しのうち、歴史的事実でないものは将来の業績に関する見通しです。これらは、現時点で入手可能な情報に基づいた当社グループの仮定および判断によるものであり、実際の業績等は、様々な要因により、これらの見通しと異なる可能性があります。

※表紙の写真は、上段が塩ビタイル ロイヤルストーン「ルミナス」、下段がタイルカーペット GXシリーズ「メイオリカ」です。

